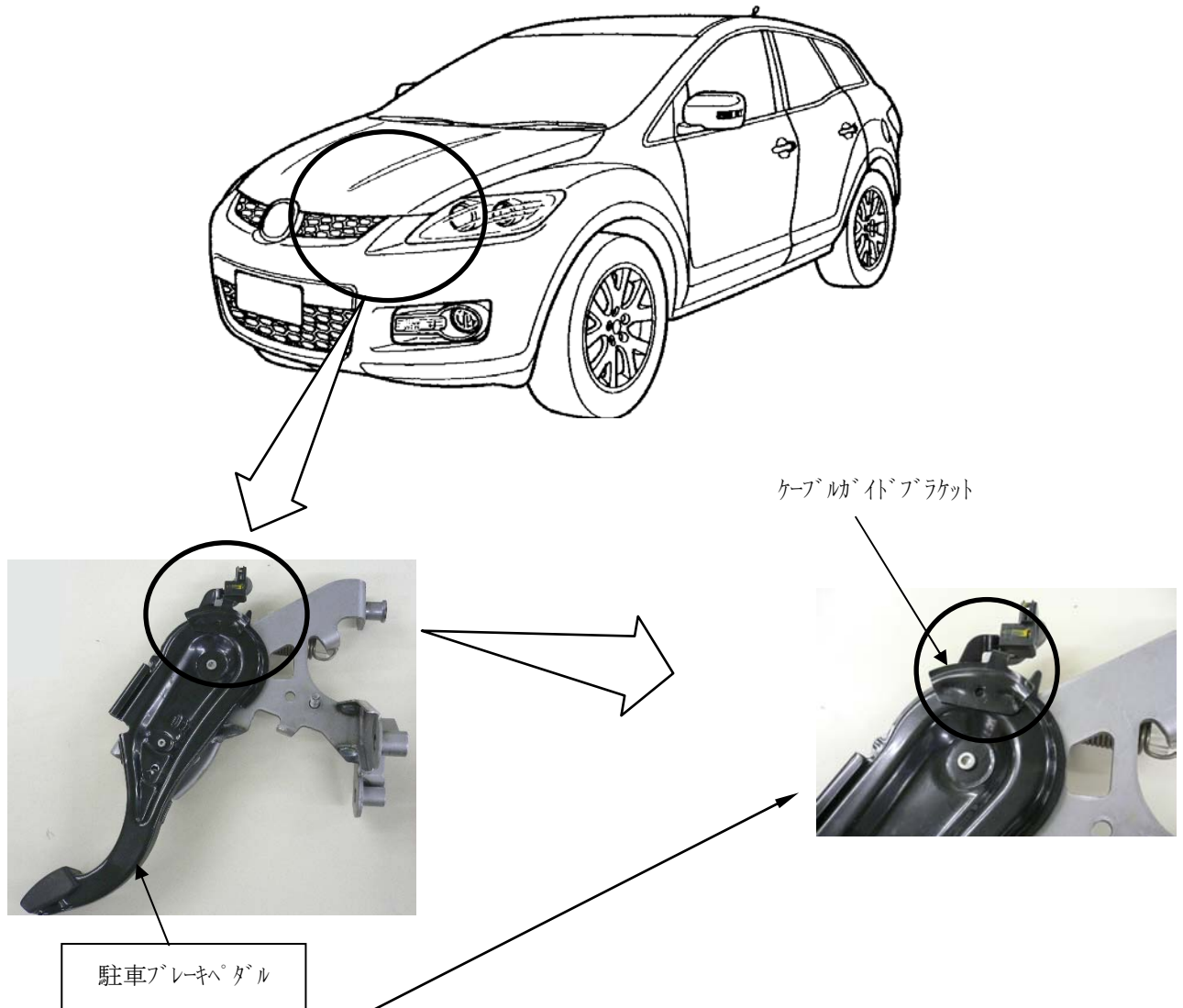


改善箇所説明図①



基準不適合発生箇所

駐車ブレーキペダルのケーブルガイドブラケットの加工が不適切なものがある。そのため、ブレーキペダルを操作した際、ブラケットが変形し、駐車ブレーキペダルの踏み代が大きくなり、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、駐車ブレーキペダルを対策品と交換し、パーキングケーブルに傷がある場合は、パーキングケーブルを新品と交換する。

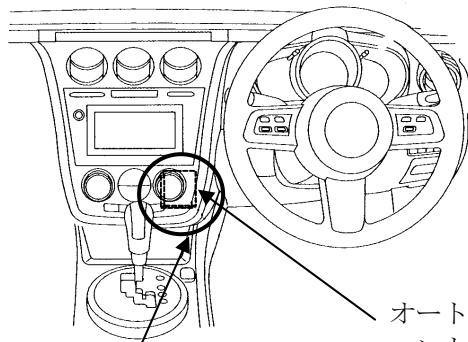
注：□は交換部品を示す。

識別：駐車ブレーキペダルに黄色ペイントを塗布する。

改善箇所説明図②



室内



オート・レベリング・
コントロール・モジュール

基準不適合発生箇所

前照灯を自動的に点灯作動させる装置（オートライト）を装着した車両において、電気回路が不適切なため、オートライトからの点灯信号が前照灯の自動照射方向調整装置（ヘッドライトオートレベリング）に入力されない。そのため、ヘッドライトスイッチを「AUTO」で点灯させた場合、自動照射方向調整装置（ヘッドライトオートレベリング）が正常に作動しないおそれがある。

改善の内容

全車両、電気配線に対策用の配線を追加する。

識別：右リヤ・ドア・ロア・ヒンジ取付けボルトの下側のボルト頭に黄色ペイントを塗付する。